

# 住民参加型議会

## 議会だより

北島町議会

### 第二回 町民会議開催

日時…令和元年十月十三日(日)午後二時より  
場所…北島町総合庁舎五階 研修室  
参加人数…二十二名  
アンケート数…二十一名



2019.10.13

第25号

発行  
北島町議会  
広報編集  
特別委員会

## 議会モニター初参加

令和になり初めての北島町議会・北島町民会議にご参加いただき、ありがとうございます。今回は、昨年の町民会議の課題に基づき、テーマを絞り、少数にて開催いたしました。

テーマは①災害対策について、②子ども子育て支援・子ども見守り活動について、③町づくり・地域交流について(投票率向上について)でした。テーマごとに参加者七〜九名で構成し、議員はオブザーバーとして

参加し、意見交換会を実施しました。意見交換の中で、多くのご提案・ご要望をいただきましたので、今回の議会だよりに掲載しています。

このご意見・ご要望に対しては、行政側からの回答を添えて、後日議会だよりやホームページで公表してまいります。

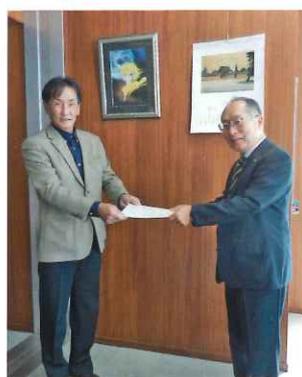
また、その時に実施したアンケート結果も掲載しております。いただいた結果は、議会内で精査し、今後の活動で改善し

ていきたいと考えております。

今後とも、議会運営の様々な課題について、多くのご提案・ご

要望をいただければと考えております。よろしく願いいたします。

文責…議会改革推進特別委員会  
委員長 武山 光憲



## まちづくりコンサルタント

北島町議会モニター 若田 誠司



まちづくりにおいて、町に住む人の合意

形成が大切です。

北島町においても、「災害対策について」・「子ども子育て支援、子ども見守り活動について」・「まちづくり、地域交流について(投票率向上について)」など多くの課題が

あります。このような課題を共有するためにワークショップなどの手法が用いられることが多いです。ワークショップは町に住む人の合意形成を得るための有効な一つの手段でありますが、全ての人が参加することは不可能です。参加しなかった人が、後から「そんなん知らん」・「誰が決めたん」など違った意見が出ることも考えられます。

そこで、より多くの町に住む人の意見をまちづくりに反映させるために、「中学校」・「中学校」・「町内会(自治会)」など年齢や生活環境が異なる様々なコミュニケーションに向き、まちづくりの議論に参加していない、あるいは参加できなかつた人の意見を拝聴するなど他のまちづくりの手法を組み合わせることににより、多くの意見を汲み、「北島町に住む全ての人の合意形成が得られたと思われるまちづくり」が行われることを期待します。

# ご意見・ご要望

・ふるさと北島町に名所と名物をつくらう。  
 ・若者を集める場所と交流の機会をつ

・期日前投票所をフジグラン内に設置し、若者の投票率の向上を図る。  
 ・町内会代表と町議会議員、町職員による町民会議を実施し

## 町づくり・地域交流について 投票率向上について



## 災害対策について

・防災無線は雨戸を閉めていると聞こえない。  
 ・災害についての広報の伝え方にもっと工夫をしてほしい。  
 ・(例えば、児童に対する防災教育や紙芝居などを用いる等)  
 ・常にマンホールが取れない状況を確認してほしい。  
 ・自治体に頼ることなく町内で生き延びる方策を考えていく。

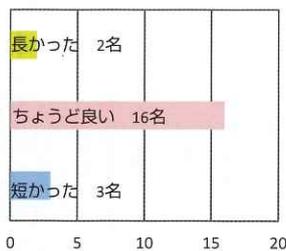


・これから減災・防災(自助)の意識改革をしていく。  
 ・災害時、他の自治体、民間企業との連携体制などを知りたい。  
 ・津波がきた時に北地区において避難場所が小学校と高速道路の上になっているが、住民や住宅地の数も増えているため、その二カ所で大丈夫なのか。また、高齢者や遠方の方が歩いて間に合うのか。

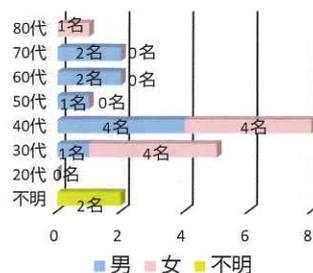
## 結果

### 町民会議について

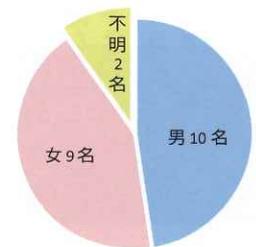
会議の時間



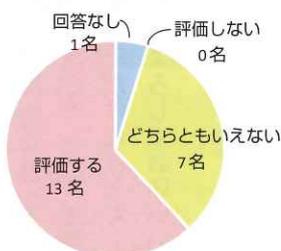
年齢・男女構成



参加者21名・男女割合



会議開催に対する評価



開催日・時間帯の希望



意見交換のテーマ



# 意見交換会での

くろう。  
 ・今切川や旧吉野川を生かした公園づくりをしてほしい。  
 ・町議会議員による出前講座を開催してほしい。  
 ・新しく北島町民になった方とのコミュニケーションづくりをする。  
 （例えば、自治会活動を参考にして全町に広げる等）



たらどうか。



## 子ども子育て支援 子ども見守り活動について



- ・子どもの見守りで、不審者が逆に嫌う町づくりが大事と思う。
- ・公共施設の室内で子どもがおもいっきり遊べる場所がほしい。
- ・子どもの不登校についての相談場所がほしい。
- ・子ども会の充実を図っていく。



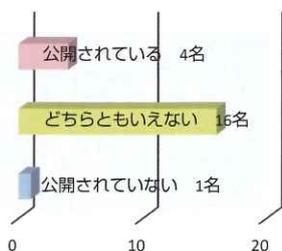
- ・町内の公園整備をしてほしい。
- ・幼稚園の午前・午後の保育充実（三年保育にしてほしい）をしてほしい。
- ・市内の学童のように料金を払って時間を延長できないだろうか。



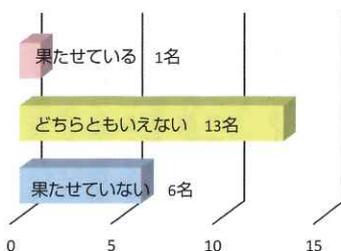
## アンケート

### 町議会活動について

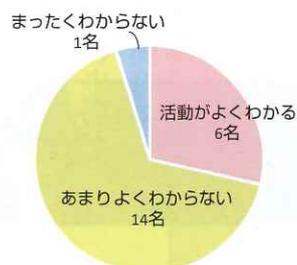
議会から情報が公開されていると感じるか？



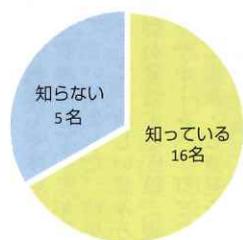
議会は町民の皆様々に役割を果たせていると感じるか？



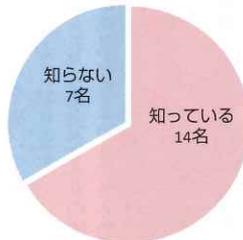
議会活動をわかっているか？



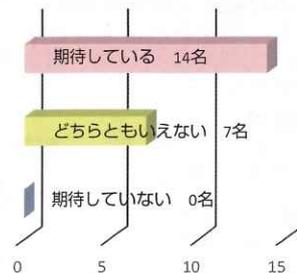
町民会議(対象：中学生)を実施していることを知っているか？



議会モニター・広報モニター制度を導入し、議会傍聴等を行っていることを知っているか？



議会に期待しているか？



# 令和元年度 議会全体研修実施

【九月三十日～十月一日】

議会では各常任委員会の管轄する分野に関わらず、全議員の参加を目的に毎年、町外の視察研修を実施しています。今年度は議会改革と空き家対策を課題に栃木県野木町と栃木市を訪れました。

## ■議会改革（野木町）

北島町同様、政治倫理条例が制定されていますが、町から補助金を支出する団体の役員登録や入札への参加禁止は議員の一親等（親子）と定めています。（北島町は本人のみが対象）

特に広報活動を強化しているようであり、議会だよりは十六ページとあり、議案の審議結果や賛否の討論状況のほか、一般質問の内容など、詳しく掲載されています。また広報の一つとして、定例会の日程



## 県とともに勉強会

### 保育の現状について

八月十九日  
文教厚生常任委員会報告

本年十月から始まる幼児教育・保育無償化についての事前研修を徳島県県民環境部次世代育成青少年課の飯田課長、岡本課長補佐をお迎えして開催しました。

まず、令和元年度の本県の主な事業としては、保育人材の確保を図るため保育士資格取得のための修学資金や潜在保育士の再就職時

や質問日の登壇議員を記した紙面を公共機関・金融機関・JRの駅に設置し、配布しています。その効果もあり、定例会を傍聴される方は二、三名から十数名と北島町と比べて、多いようです。

## ○質疑

議員定数や報酬、議会モニター制度や住民説明会のあり方。タブレット導入によるペーパーレス化など、議会活動に関する幅広い意見交換を行いました。

## ■空き家対策（栃木市）

全国で三番目に商工会議所が設立された有名な問屋街でしたが、現在は人口流出により、増えつつある空き家の活用を行っています。対策が有名になった理由として、住宅専門誌が年一回発行する「住まい田舎ベストランキング」で二〇一七年から上位にランキングされ、その後、徐々に若い世代に支持を得られるようになったとのこと。概要として、高齢化や廃業により、空き家を所有する市民と行政との間に宅建業者や不動産業者で構成する「空き家バンク」を設けています。更に市独自の施策として、借り手が空き家バンクを介して成約した場合、リフォーム補助金が支給されています。

また大工さんによるリフォーム

の講習会や民泊を始めたい方へ、適法な改修工事の講演会も開催されています。

## ○質疑・視察

北島町では空き家の危険度判定を実施しているが、市では活用もしくは解体すべきかの二択で、三割から四割は解体していること。空き家の早期発見と老朽化を防ぐために自治会との情報交換を行うことなど詳しい説明がなされました。研修の後、市役所周辺で修繕さ

## 松茂町浄水場視察

八月二十六日  
総務常任委員会視察報告

松茂浄水場は、旧吉野川の下流に位置し北島町と取水状況がよく似ています。平成十四年度より整備に着手し、平成十八年二月に完成しています。コンパクトで急速ろ過方式を採用し、すべてステンレスで作



られているため耐震性や耐久性に優れています。北島町は現在、鳴門市と広域化を進めています。今後の建設において参考にしたいところが多いと考え視察させていただきました。松茂町の給水量は、日量七、七〇〇トンで、給水戸数は約五、九〇〇戸であります。ろ過機は完全密閉式で塩素使用量が非常に少なく済み経済的とのことであります。災害時の貯水量は、津波防災センターなどに一九〇トンの備蓄をし、災害に備えています。災害時の応急給水タンクも今年度中に〇・五トン三基と、一・五トン一基が整備されるようになっていくそうです。

文責・増谷禎通



れ、大切に長く使われようとする住宅や民泊を見学しました。「空き家は解体ありき」ではなく、定住促進に向けた空き家の利活用を考える有意義な視察研修でした。文責・橋本典幸

主な概要・手続きの流れの説明がありました。幼保無償化は、三～五歳児（就学前三年間）は全世界帯及び〇～二歳児は住民税非課税世帯を対象に、認可保育所などの利用が無料になります。認可保育所に入れない待機児童がいる世帯にも恩恵が及ぶよう、認可外施設や幼稚園の預かり保育も補助額に上限を設けて無償化になります。無償化のための特別な手続きは必要ありませんが、認可外施設や幼稚園での預かり保育を利用する場合は手続きが必要です。給食費は無償化後も引き続き自己負担になります

が、おかず等の副食費の免除対象が現在の生活保護世帯などから、年収三六〇万円未満の世帯までに拡がります。全ての子どもたちが健やかに成長するよう支援するために創設されたものであると理解でき、良質かつ適正な対応を切に願うばかりです。文責・佐々木紀子



## 編集後記

北島町議会では、若い方々にとつて立候補しやすい環境づくりを責務として、二年間審議してまいりました。結果の一つとして、新しい試みとし、議会が発信する広報（議会だよりやホームページ）に關して、ご提案・ご意見をいただく「議会広報モニター」を募集し、三名のモニターに八月から議会広報編集特別委員会などに、ご参加いただいております。

昨今、人口が減少傾向にある中、将来の町づくりについて、議会や行政だけではなく、住民の方々とともに、持続可能な町づくりを築いてまいりたいと考えております。今後とも、議会だよりの編集にご意見をたまわり、多くの住民の皆さまにご覧いただけるよう努力をしてまいります。

文責・議会広報編集特別委員会  
委員長 武山光憲

議会広報編集特別委員会では、読者の方からのご意見・ご感想を募集しております。下記の見募集要項により手紙、FAX、意見箱（北島町役場3階・議会事務局前）へお寄せください。

### 募集要項

・氏名 ・住所 ・連絡先  
・本文400字以内

北島町お問合せフォーム  
<http://www.town.kitajima.lg.jp/inquiry/>

